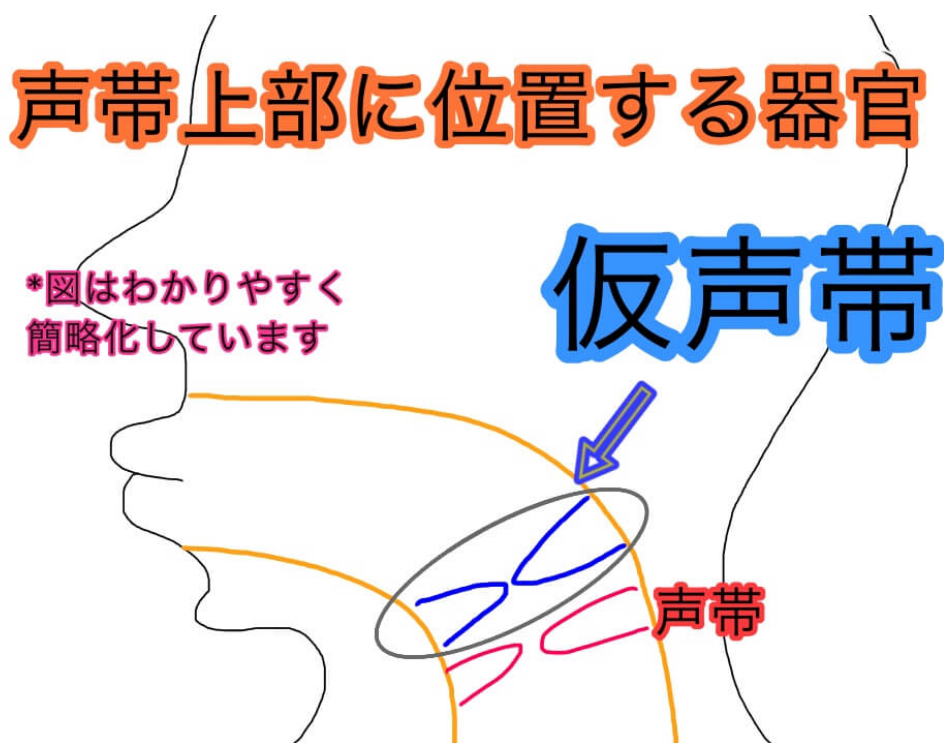


# 仮声帯の基本的な性質

## 仮声帯とは？

仮声帯とは、声帯の少し上に位置するパーツです。

【図：仮声帯と声帯の位置関係】



## 仮声帯の基本的な性質

ここからは、仮声帯の基本的な声質にうちてお話ししていきます。

### ① 音量に比例する

声帯だけでは声量を確保するのに限界があるので、

仮声帯が声帯の働きをサポートをし、声量をサポートします。

試しに、大きな地声を出してみましよう。

どうですか？

声がバリバリする感じがしませんか？

小さい声を出してみましよう。

おそらく柔らかい声に近づくとおもいます。

大きな声 → **仮声帯働きやすい**

小さな声 → **仮声帯働きにくい**

## ② 息漏れに反応する

仮声帯は息漏れにも反応します。

声帯が開き気味で、息が漏れていると

仮声帯が「声帯が仕事をさぼっている」と勝手に判断し、

仮声帯が声帯のサポートに入ろうとするのです。

この性質もミックス系のエクササイズでは存分に活用しますので、ぜひ覚えておいてくださいね。

### ③ 笑うと開く

仮声帯は笑うと開きます。

声帯への介入をやめるということです。

口角を上げるという動作と、仮声帯の動きはリンクしているということですね。

### ④ 身体が温まっている方が開きやすい

身体が温まっている時の方が仮声帯は開きやすいです。

例えば、

ランニングした後、お風呂に入った後、暖かい飲み物を飲んだ後

などですね。

トレーニング前に身体を温めることができると、

仮声帯を扱いやすくなるので、覚えておいてくださいね。